



国際シンポジウム

# ケアから考える新しい社会

歴史学/思想/社会学からのアプローチ

少子高齢社会の到来、グローバル化の進行、そして男性の正規雇用を中心としてきた労働市場の瓦解。今、私たちの社会は大きな転換点に立っています。このシンポジウムでは、「ケア」という概念を中心に置いて、私たちの社会の新しいあり方を展望します。

今回は、日韓両国から報告と討論を行ないます。韓国と日本はともに戦後急速な少子高齢化を体験しました。しかし韓国は日本よりはるかに急速に移民政策を進め、「多文化共生」という名のもと新しい共同体を模索しています。日韓の共通性と違いを討議し、新しい社会の可能性を見出したいと考えます。

日時：2009年 3月 27日 (金)

10時30分～17時 10時より受付開始

場所：ドーンセンター（大阪府立女性総合センター）

1階パフォーマンス・スペース

定員：120名（申込み順）

## 申込み要領

氏名及び連絡先を記してEメールまたはFAXでお申し込みください。

申込先：Email joseigaku@gmail.com  
FAX 072-254-9947

申込み期日：3月20日（金）

お申し込みの際の個人情報は、応募後の事務連絡、統計資料等の作成に使用いたします。利用目的以外の使用については、一切いたしません。

参加費：資料代および同時通訳料として2000円

問合せ先：大阪府立大学 女性学研究センター  
〒599-8531 大阪府堺市中区学園町1-1  
電話：072-254-9948  
(月～金：午後2時～5時)

ドーンセンター：電話 06-6910-8500  
京阪または地下鉄谷町線  
「天満橋」下車徒歩5分

報告者 Lee, Kyung-Ran

Lee, Suan

Park, Hongju

上野 千鶴子

岡野 八代

妻鹿 淳子

討論者 Kim, Jin-Hee

Kim, Young-Sun

Lee, Jae-Kyoung

伊田 久美子

児島 亜紀子

堀 久美

コーディネーター 田間 泰子

(50音/ABC順)